

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) ソフトバンクモバイル株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒105-7317 東京都港区東新橋1-9-1	
本票作成	部署名：CSR推進部				
主たる業種	分類コード	3	7	業種名：通信業	
事業の概要	移動体通信事業およびこれに付随する業務等 移動体通信にかかわる電気通信用品およびシステムの保守、販売 電気通信に関するソフトウエアの製作および販売				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	基地局等受電契約設備		岡山県全域1,441箇所	
	②	岡山富国生命駅前ビル		岡山市北区駅元町1番6号	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1,442 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 22 年度 ~ 平成 26 年度 (5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.2 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							○
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 21 年度)			目標年度 (平成 26 年度)					
	9,631 t CO ₂			15,803 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 21 年度) の排出量					
	①	基地局等受電契約設備		9,602 t CO ₂					
	②	岡山富国生命駅前ビル		29 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 受電契約設備 (基地局等) とオフィスという二つのカテゴリがあるが、最大CO ₂ 排出設備である受電契約設備の原単位を県の原単位とし、1箇所あたりの効率化を図るために、箇所数を分母とする。	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		6.705 t CO ₂ / (箇所)	6.623 t CO ₂ / (箇所)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

新設する受電契約設備に関して、エネルギー効率において優れたものを設置するとともに、設備更新にあわせて、エネルギー効率の高い設備に入れ替える。

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・ 全社横断組織である「環境委員会」を中心に継続的改善（PDCAサイクル）を推進する。
- ・ 環境委員会の委員長を、省エネ法におけるエネルギー管理統括者としている。
- ・ 2007年にISO14001を取得した。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
全社	環境に関する社員啓発（「ソフトバンクグループエコ月間」の実施）
オフィス	「チャレンジ25キャンペーン」に参加するとともに、クールビズ、ウォームビズを実施
受電契約設備	高エネルギー効率の設備を導入

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
オフィス	PCのシンクライアント化
受電契約設備	管理標準の制定とそれに基づく運用 エネルギー効率の高い設備の新設 エネルギー効率の高い設備への更新

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

当社では、現在多くの受電契約設備を設置しており、加えて、今後も増大する通信需要に対応するため増設を予定している。については、「工場等の所在地」に関しては、一括にて報告する。